

最近のできごと

1. オープンキャンパス

恒例の理学研究科のオープンキャンパスが平成20年7月30日及び31日に開催され、これに青葉山地区の極低温物理学部も参加しました。オープンキャンパスは、大学の授業や研究内容を高校生に知ってもらうために毎年行われています。本年度も、「極低温の世界」というテーマで、低温でおきる不思議な物理現象について公開実験を行いました。



図1. オープンキャンパスでの公開実験に見入る高校生。

2. 新任技術職員の紹介

平成20年4月1日より緒方亜里技術職員が低温科学部で、平成20年10月1日より森山弘章技術職員が極低温物理学部で、新たに極低温科学センターの仕事をする事になりました。

本人からの一言

緒方亜里と申します。平成20年4月から極低温科学センターで働いています。こちらで働くまでは低温・高圧ガス関連の仕事に関わった事が無く、ほとんどの仕事が初めての経験で毎日が勉強の日々です。まだわからない事ばかりですが、

センターの皆さんや寒剤利用者の方々に迷惑をかけないように、円滑な寒剤供給を目指して頑張ります。



(緒方)

はじめまして。平成20年10月1日付けで極低温(青葉山地区)に採用・配属になりました、森山弘章と申します。前職は全く業種の違う仕事をしておりましたので、皆様にご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、一日でも早く仕事を覚えるよう、がんばっていきたくております。よろしくお願いいたします。



(森山)